

## 令和4年産大豆の放射性物質検査の結果について(第1報)

### 【要旨】

- 令和4年産大豆の放射性物質検査計画に基づき、7検体について検査を実施し、以下の結果となりました。

### 検査結果一覧

No.	生産地	検体作成日	測定値(単位: Bq/kg)		
			放射性セシウム		
			Cs-134	Cs-137	計
1	雫石町	11月14日	不検出 (<5.0)	不検出 (<4.5)	不検出 (<9.5)
2	花巻市	11月16日	不検出 (<5.6)	不検出 (<4.2)	不検出 (<9.8)
3	北上市	11月16日	不検出 (<3.8)	不検出 (<4.8)	不検出 (<8.6)
4	遠野市	11月16日	不検出 (<3.3)	不検出 (<3.0)	不検出 (<6.3)
5	一関市	11月16日	不検出 (<3.6)	不検出 (<4.0)	不検出 (<7.6)
6	奥州市	11月18日	不検出 (<3.5)	不検出 (<4.7)	不検出 (<8.1)
7	金ケ崎町	11月18日	不検出 (<3.8)	不検出 (<4.5)	不検出 (<8.3)

(参考) 食品衛生法上の基準値(一般食品)放射性セシウム(Cs-134とCs-137の計): 100Bq/kg

(注1) 「測定値」欄の( )内は検出限界値

(「検出限界」は、測定において放射性物質を検出できる最小値のことです。放射性物質の特性として、同じ機器による測定でも検体ごとに検出限界値は変動します)

(注2) 検査機関: 日本環境科学(株)

(注3) 測定機器: ゲルマニウム半導体検出器

担当: 農産園芸課 水田農業担当 氏橋

Tel 019-629-5710 Fax 019-651-7172